



## 取扱説明書

TZ モバイルジャンプスターター 12000

商品品番：V9TZJS001

販売元 **トヨタモビリティパーツ株式会社**

製造元

**ベロフジャパン株式会社**

〒157-0071 東京都世田谷区千歳台4-30-11  
TEL: 03-3482-5461 FAX: 03-3482-5462  
ホームページ URL: <https://www.bellof.co.jp/>

**ベロフアフターサービスセンター**

〒379-2131 群馬県前橋市西善町2004  
TEL: 027-267-1556 FAX: 027-267-0984



はじめに	
安全確保のための警告表示	P.2
ご使用上の注意・禁止事項	
・危険	P.3 ~ P.4
・警告	P.5 ~ P.6
・注意	P.7 ~ P.8
リチウムイオン電池のお取り扱いについて	P.9 ~ P.10
本製品の保管場所	P.10
製品保証・アフターサービスについて	P.11 ~ P.12
製品機能・仕様・付属品	P.13 ~ P.14
製品各部名称・製品特徴	P.15
セーフティーモジュールジャンパーケーブル名称	P.16
アクションランプ名称	P.16
本製品とバッテリー接続した場合のアクションランプの動作	P.17
本体の充電方法	P.18
インジケータランプの充電容量確認方法	P.18
スマートフォン・タブレット・USB端末機器への充電方法	P.19
LEDライト点灯方法	P.20
12V車両のジャンプスタート(エンジン始動)方法	P.21
ジャンプスタート手順	
・フローチャート	P.22
・強制出力方法	
・エンジン始動できなかった場合	P.23 ~ P.24
・アクションランプが緑点滅&警告音無音の場合	P.23 ~ P.24
・アクションランプが点滅なし&警告音無音の場合	P.23 ~ P.24
F A Q	P.25 ~ P.26

## はじめに

この度は、V9TZJS001 TZ モバイルジャンプスターター 12000 をご購入  
 上げいただきましてありがとうございます。

本製品を正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みにな  
 り、内容を理解されたうえでご使用ください。

なお、本製品をご使用いただく間、必ずお手元においてご活用ください。

本製品の仕様や安全にご使用いただく注意などは、予告なく変更する場合があります。  
 お客様が購入された製品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる  
 場合がございますのでご了承ください。

## 安全確保のための警告表示

ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を  
 未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

 危険	危険：この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより 死亡や大けがなどの人身事故が生じます。
 警告	警告：この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や 大けがなどの人身事故につながる可能性があります。
 注意	注意：この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

間違ったご使用方法で本製品や車両に重大な損害を与える場合があります。  
本製品の動作による二次的な被害の補償について弊社はその責任を一切負い  
かねますので予めご了承ください。

本製品の内蔵電池は消耗品です。長期期間で使用されなかったり、充放電を  
 約 1,000 回超えて使用されたりすると、経年劣化による発火や破損、それ  
 によるケガなどの事故が発生する恐れがあります。万一上記内容にて使用し  
 た場合に起因する不具合、損傷、損害等に関しては弊社は一切の責任を負い  
 ません。



危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

安全にご使用していただくために

**重要事項必ずお読みください**

**本製品は、大切に取り扱いってください。**

落下など強い衝撃が加わった場合は、落下した商品は内蔵バッテリーが破損し発火の可能性がありますので使用しないでください。

そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。

**本体が異常に熱くなったり、その他異常を感じた場合は、速やかに使用を中止してください。**

直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店まで点検、または修理の依頼をしてください。

**本体の充電をしながら本製品を使用しないでください。**

本体の発熱、破裂、発火、および火災、怪我の原因となります。

**お客様による本製品の修理は大変危険ですので絶対におやめください。**

事故や火災、感電、本製品の故障、破損の原因となります。

**本製品を接続した状態で車を走行させないでください。**

事故や感電、火災、本製品や自動車の故障、破損の原因となります。

**ガソリン・オイルなど可燃物の周辺では使用しないでください。**

火災や引火・爆発の原因となります。

**万一、本製品が発火した場合は消火器を使って消火してください。**

発火時に水をかけると感電の原因となります。

**充電完了後は、必ずUSBコネクタを持って抜いてください。**

USBコードを引っ張ると、コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

**本製品付属品を本製品以外に使用しないでください。**

火災や感電の原因となります。

**本体の充電完了後は、すみやかに充電機器を外してください。**

本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

**車両運転中に本製品を操作しないでください。**

交通事故の原因となります。

**安全保護機能はついておりますが、バッテリークランプを接続する際に、クランプ赤端子(+)とクランプ黒端子(-)を絶対に接触させないでください。**

接触させショートさせると過電流によりクランプやケーブルの溶断、万一ショートした場合は爆発や、火災の原因となり大変危険です。

**安全保護機能はついておりますが、バッテリークランプを接続する際に、クランプ赤端子(+)とクランプ黒端子(-)を逆接続および車両と接触をさせないでください。**

けがや事故、火災、車両故障および本体故障の原因となります。

**万一、本製品の内部に水が入ったり、濡れてしまった場合は、直ちに使用をおやめください。また、充電時は充電をおやめください。**

そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。

**本製品を分解、改造したりしないでください。**

火災、感電、故障の原因となります。分解、改造した場合は保証期間内であっても保証対象外となります。

**本製品は、エンジン始動を補助することを目的に作られています。**

それ以外の用途での使用は想定されていません。絶対に、目的以外での使用はおやめください。

**万一、煙が出た、異臭がするなどが発生した場合は、直ちに使用をおやめください。また、充電時は充電をおやめください。**

そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

安全にご使用していただくために

**重要事項必ずお読みください**

**本製品は12V車両専用です。6V/24V車両には使用できません。**

本製品は12V車用として設計されております。他の電圧の車両には、使用できません。故障の原因になります。

**本製品は車両バッテリーの代用品ではありません。**

車載バッテリーの代わりに本製品のみでエンジン始動はできません。

**バッテリー蓄電器としてのご使用はできません。**

本製品でバッテリーを蓄電することはできません。

**本製品はあくまでも緊急補助用です。**

**極度な劣化、または過放電したバッテリーには使用できません。**

エンジン始動が出来ないバッテリーを 一時的に補助する製品です。劣化が進んだバッテリーの場合は、一時的にエンジン始動ができて走行中にエンジンが停止する場合があります。

**バッテリー状態が良好な車両には使用しないでください。**

バッテリー上がりによりエンジン始動ができない状態のバッテリーに使用できます。

**暗い場所で作業を行わないでください。**

安全確保のために必ず明るい場所で作業してください。

**小さいお子様の手の届かない場所でご使用ください。**

けが、感電の原因になります。

**ペットなどの動物に本製品を触らせないでください。**

けが、感電の原因になります。

**対応車両であっても、車両の状態やバッテリーの状態によってはエンジン始動が出来ない場合があります。**

バッテリー電圧が低い場合は物理的に内部抵抗値が上昇している場合があります。バッテリーの劣化により、本製品で一時的に補助してもエンジン始動できない場合があります。

**慢性的にバッテリー上がりを起こしている車両では早めに原因検証を行ってください。**

バッテリーそのものの寿命の場合はバッテリー交換を行ってください。

バッテリー上がり以外の要因でエンジン始動できない車両にはご使用できません。

バッテリー上がり以外の原因が考えられる場合は、車両の点検・修理などを行ってください。

**車両バッテリーにバッテリークランプを接続する際、プラス・マイナスを間違わないよう注意してください。**

逆接続保護の安全機能が装備されておりますが、安全のためにも故意に逆接続などは行わないでください。

**車両バッテリーの搭載位置などによっては、本製品を使用できない場合があります。**

本製品のバッテリークランプケーブルが届く範囲内でのご使用となります。

**使用中は絶対に本製品や車両から離れないでください。**

不測の事態を避けるためにも使用中は、本製品から絶対に注意をそらさないでください。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

## 使用上のご注意

### ジャンプスタート(エンジン始動)行う前に必ずご確認ください

#### 取扱説明書にしたがって接続してください。

間違えた接続をすると正常作動しなかったり、接続機器が故障することがあります。

#### ご使用前に本製品・ケーブルなどに損傷が無いか必ず確認してください。

損傷や異常が見られた場合は使用を中止してください。

#### 車両側バッテリーターミナル部の確認をしてください。

接触部分が腐食していたり、付着物によって通電しにくくなってしまう可能性があります。その場合は、接触面の清掃してください。

#### 必ず、ジャンプスタートする車両の取扱説明書にてマイナス端子接続箇所を確認してください。

車両の取扱説明書のバッテリーが上がった時の項目：エンジンスタート方法にてマイナス端子接続箇所がバッテリーマイナス端子または、ボディアーアース接続であるかをご確認ください。

ボディアーアース接続の場合は車両の取扱説明書のエンジンスタート方法に従ってマイナス端子接続箇所へクランプ黒端子(-)を取付けてください。

#### ジャンパーケーブルを車両に接続する際、指や手などを挟まないよう、注意してください。

けがの原因となりますのでご注意ください。

#### バッテリークランプの接続手順

接続は、クランプ赤端子(+)から接続してください。取外す際は、クランプ黒端子(-)より取外してください。

#### 本製品を安定した場所に置いて作業を行ってください。

ご使用の際は、本製品やケーブルが落下しない場所に置いてください。

#### バッテリークランプは作業中に外れないよう確実に取付けてください。

クランプ赤端子(+)とクランプ黒端子(-)を確実に取付けているかご確認ください。

ジャンプスタートさせる際、つなぎ方によってジャンパーケーブルのクランプとバッテリー端子の接触面の状態が変わってしまいます。

通電しにくくなってしまう可能性がありますので、接触面が多くなるように接続してください。

## その他注意事項

#### エンジンスタート後(エンジン始動後)は速やかに本製品のバッテリークランプを取外してください。

バッテリーと本製品を繋いだままにしないでください。製品の故障原因および、事故やけが、感電の原因となります。

#### 本製品本体および付属のケーブル等に貼られているステッカーやラベル類を絶対に剥がさないでください。

保証の対象外となります。

#### ジャンプスタート(エンジン始動)に2回失敗した場合は、ジャンプスタートを中止してください。

バッテリー上がり以外の原因が考えられます。そのままジャンプスタートを行った場合、本体故障の原因になります。

#### クランキング電流の大きな車両は、ジャンプスタート(エンジン始動)ができない場合がございます。

※クランキング電流：エンジンを始動させるセルモーターを動かすために必要な電流値。

(ハーレー全車種/単気筒エンジン/2気筒エンジン/高圧縮エンジン)はジャンプスタート(エンジン始動)出来ない可能性があります。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。次の禁止事項を必ずお守りください。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

## リチウムイオン電池のお取り扱いについて

- ・本製品はリン酸鉄リチウムイオン電池を内蔵しております。電池は、リチウムイオン電池の中でも安全性の高いリン酸鉄リチウムイオン電池を内蔵しておりますが、有機溶媒などの可燃物を使用しています。取り扱いを誤りますと破裂、発火、発煙の恐れ、性能低下、故障の原因となります。
- ・本製品のリン酸鉄リチウムイオン電池は、お客様自身では交換できません。お客様による交換は危険ですので絶対におやめください。
- ・充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をおやめください。電池を漏液、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となります。
- ・電池が漏液したり、異臭がしたりする場合はただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。
- ・電池の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に障害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐに綺麗な水で洗い流してください。また目や口に入った場合は洗浄後ただちに医師の診察を受けてください。

## リン酸鉄リチウムイオン電池の劣化について

ほとんどのリン酸鉄リチウムイオン電池は、正しい使用状況の元でメンテナンスされていても、数年で劣化し寿命を迎えます。本製品の設計上安全にご使用できる期間は約5年間となります。ご購入日から使用期間5年以上経過した場合はご使用をおやめください。

- ・リン酸鉄リチウムイオン電池は充電と放電を繰り返すことで劣化します。充放電は約1000回が目安となりますが、ご使用状況によっても異なります。
- ・本製品を電池切れ状態で放置しないでください。**6ヶ月毎のフル充電**を行ってください。
- ・高温環境での使用・保管はリン酸鉄リチウムイオン電池の劣化に繋がる恐れがあります。日差しが強い日中、長時間車中に本製品を放置しないでください。
- ・直射日光が当たる場所での使用または、放置をしないでください。本製品の急激な温度上昇によりリン酸鉄リチウムイオン電池の劣化に繋がる恐れがあります。
- ・リン酸鉄リチウムイオン電池は消耗品です。本製品の内蔵電池は消耗品となっております。長期期間ご使用されなかったり、充放電を約1,000回超えて使用されたりすると、経年劣化による発火や破損、それによるケガなどの事故が発生する恐れがあります。万一上記内容にて使用した場合に起因する不具合、損傷、損害等に関しては弊社は一切の責任を負いません。リン酸鉄リチウム電池は不燃ごみでは回収できません。必ずお住いの自治体の回収方法に従って本製品を処分してください。

## 本製品の保管場所について

下記の場所には保管しないでください。事故やけが、火災、感電、故障の原因となることがあります。直射日光を避け、涼しく湿気の少ない清潔な場所に保管してください。

- ・小さいお子様の手の届く場所
- ・ホコリの多い場所
- ・水のかかるところ
- ・強い衝撃が加わるところ
- ・結露のあるところ
- ・湿度70%を超える環境
- ・直射日光のあたるところ
- ・車室内での保管はしないでください
- ・気温-10℃以下45℃以上、湿度70%以上のところ
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気が当たるような場所
- ・振動のあるところ

## 本製品の保証について

### 製品保証規定

万一お買い上げ後、保証期間内に正常なご使用状態(取扱説明書等の注意書きに従った使用状態)で不具合が生じた場合は、点検・調査後、弊社の判断により本製品の同等品での交換をさせていただきます。

- ・ 内蔵電池は消耗品です。消耗された電池は保証の対象外となります。
- ・ 本製品の内蔵電池は消耗品です。長期期間ご使用されなかったり、充放電を約 1,000 回超えて使用されたりすると、経年劣化による発火や破損、それによるケガなどの事故が発生する恐れがあります。万一上記内容にて使用した場合に起因する不具合、損傷、損害等に関しては弊社は一切の責任を負いません。
- ・ 誤った使用方法により商品が破損、人体への損傷、物品車両などの損害が生じた場合、一切の保証、並びに責務は無効となります。
- ・ 保証書は再発行いたしませんので、お買い上げ販売証明と共に大切に保管してください。提示がない場合は保証対象になりません。
- ・ 本保証は、日本国内においてのみ有効です。海外で発生した故障、および損傷に関しては、保証対象には含まれません。
- ・ 保証の可否は弊社にて判定します。
- ・ 購入日の確認ができない場合は、保証対象外となります。
- ・ 保証は本製品単体の保証を意味します。
- ・ 本製品の故障および損傷により発生する被害が生じた場合、一切の保証並びに責務は無効となります。
- ・ 本製品を分解、改造したりしないでください。分解、改造した場合は保証期間内であっても保証対象外となります。
- ・ 購入後の輸送や移動時の落下や衝撃による故障、および損傷に関しては、保証対象には含まれません。

- ・ 地震・火災・風害その他天災地変など、外部に要因がある故障、および損傷に関しては、保証対象には含まれません。

### アフターサービスについて

本製品の保証期間はご購入日から 1 年間となります。保証期間内に不良製品を交換した場合もお買い上げいただいた時点からの保証期間の適応となります。

保証期間内に製品点検を依頼される際には、本製品と保証書とご購入時の販売証明書がお手元にあることを必ずご確認ください、ご購入の販売店にご依頼ください。

販売証明発行がない場合は、本製品を購入した事実および、購入日(発送日)が証明できるものをご掲示ください。

必ず、お買い上げ販売証明の添付をお願いいたします。販売証明の掲示が無い場合は保証対象外となります。

ご購入日が確認出来ない場合は、保証対象外として受付させていただきます。

点検製品の片道送料(お預かり時)は、お客様負担とさせていただきます。

## 製品機能

### 【安全機能】

#### --- 過充電保護 ---

本製品が満充電時に自動的に充電を停止し、過充電を防ぎます。

#### --- 逆接続保護 ---

ジャンパーケーブルのクランプを車両バッテリーのプラスとマイナスに逆接続した場合、ジャンパーケーブル側面にあるアクションランプ(赤色)が点灯・警告音(ピー・ピー)が鳴りお知らせします。

※BOOST(ブースト)ボタンにて行う強制出力時は除く。

#### --- ショート保護 ---

車両バッテリーを検出しないと出力しません。火花やパチっとなることなく、安心して使用出来ます。

※BOOST(ブースト)ボタンにて行う強制出力時は除く。

#### --- ブースト(強制出力) ---

BOOST(ブースト)ボタンを長押しすることで、強制的にジャンプスタートを可能にする事が出来る機能です。

車両バッテリーが5Vを下回っている場合に、強制的に出力させることが出来ます。

### その他

#### ハイブリッド車/電気自動車(EV)について

ボンネット内の+端子、-端子距離が本製品ジャンパーケーブルの届く範囲にあれば、基本的にはジャンプスタート可能です。

(必ず車両の取扱説明書にてボンネット内の端子の位置をご確認ください。)

#### エンジン始動について

エンジン始動の条件は、対象のバッテリーコンディションによります。

すべてのエンジン始動を保証するものではありません。

ご使用上の警告(P.5~P.6)をご参照ください。

## 製品仕様

商品品番	V9TZJS001
商品名	TZモバイルジャンプスターター12000
内蔵電池	リン酸鉄リチウムイオン電池
バッテリー容量	12000mAh (38.4Wh)
入力	5V 2.4A/9V 2A
出力	5V 2.4A/QC3.0 12Vジャンプスタート6000cc以下の12V車(ガソリン) 2500cc以下の12V車(ディーゼル)
開始電流	350A
最大ピーク電流	700A
実用温度	-20℃~55℃
サイクル寿命	約1000回
フル充電時間	最短約2.5時間 (USB充電器によって異なります)
安全機能	逆接続保護/過充電保護
本体寸法	234xφ64mm
重量	705g
ケーブル長	(クランプ先まで) 赤線 約28cm/黒線 約26cm
製品保証	お買い上げ日より1年間

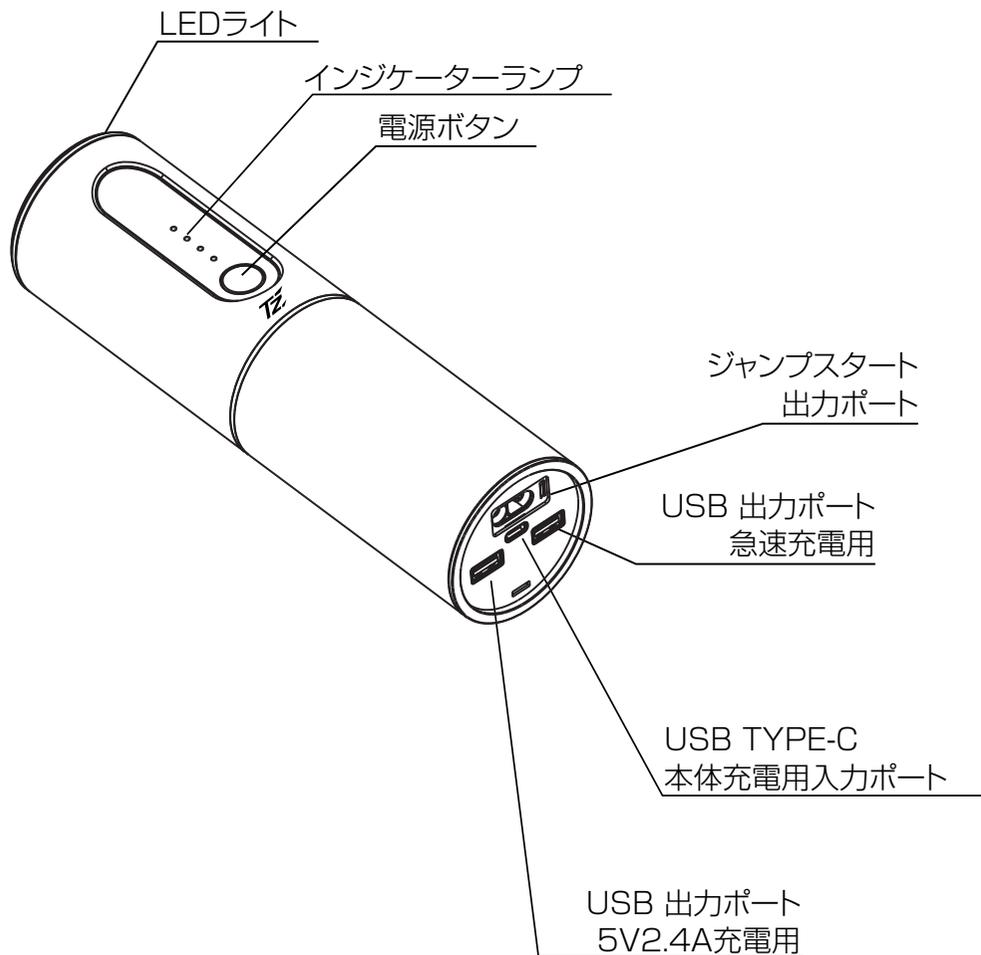
## 付属品

モバイルジャンプスターター本体	1
セーフティーモジュールジャンパーケーブル	1
充電用USBケーブル TYPE-C	1
収納袋	1
収納ケース	1
取扱説明書	1
保証書	1

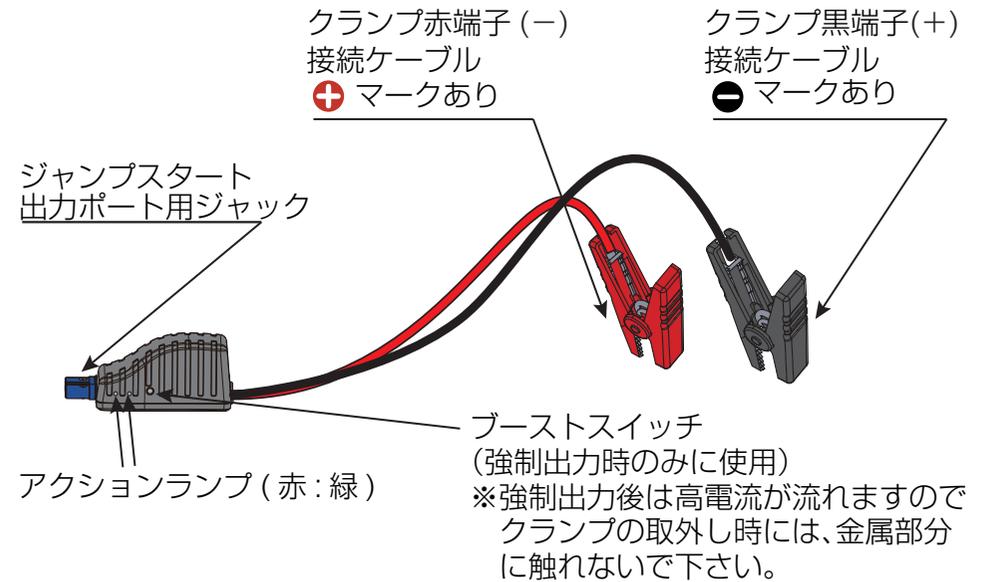
## 製品特徴

1. 車両バッテリー上がり時の緊急ジャンプスターター  
12Vガソリン車:6000ccまで/12Vディーゼル車:2500ccまで
2. 各種モバイル充電機能  
スマートフォン・タブレット・USB端末機器
3. LEDライト切り替え式(通常点灯・フラッシュ・SOS)

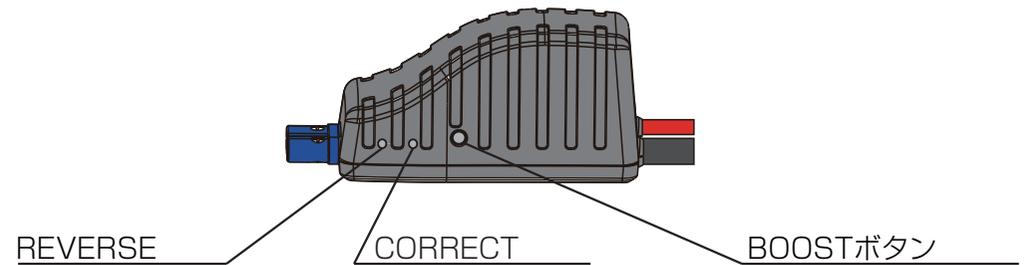
## 製品本体各部 名称



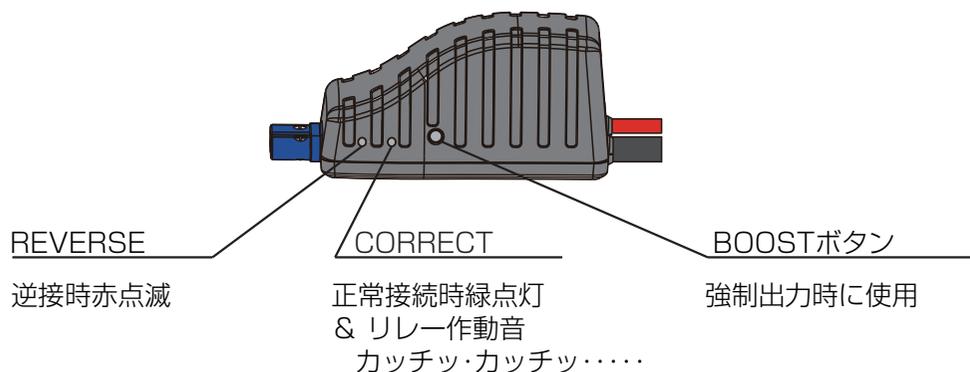
## セーフティモジュールジャンパーケーブル 名称



## アクションランプ 名称



## 本製品とバッテリー接続した場合のアクションランプの動作



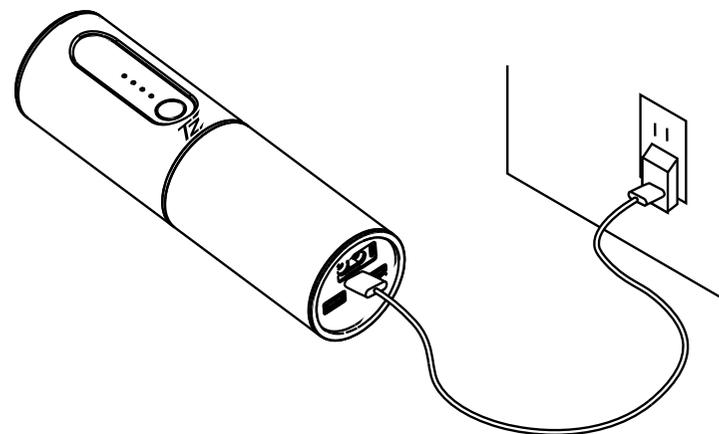
		正 常	異 常			
検 知	車 両	車両バッテリー電圧 9～12.5V未滿	プラス マイナス 逆接続	—	車両バッテリー電圧 12.8V以上	車両バッテリーが 完全放電の状態(注1)
	本 体	インジケータランプ 4つ以上滿充電		電池残量 電圧5V未滿	—	—
警 告	REVERSE ランプ	点灯しない	赤色点灯	点灯しない	点灯しない	点灯しない
	CORRECT ランプ	緑色点灯	点灯しない	緑色点灯	緑色点灯	点灯しない
	警 告 音	ブザー音なし	ブザー音あり	ブザー音なし		
	リレー作動音	リレー作動音あり	リレー作動音なし			
ジャンプスタート		可能 スタンバイ時間 30秒出力開始	不可	強制出力 (P.21 参照)	不可	強制出力 (P.21 参照)

- ジャンプスタートする為の出力はスタンバイ時間 30秒以内の 1 回 5 秒間のみとなります。一度ケーブルと本体を取り外し、リセットをしなければ出力はストップしたままです。1回でエンジン始動が出来なかった場合も同様ですので、一度本体とケーブルを取外し、リセットしてから再トライしてください。  
※その場合はしばらく時間を置いてから行って下さい。
- エンジンがスタートすると車両電圧が 12.8V以上に達するため出力はストップ致します。出力はストップしておりますので、慌てず安全にケーブルを取外してください。
- 本体電池残量(インジケータランプ) が、4つ以上の状態でジャンプスタートをしてください。電池残量が 3つ未滿でもジャンプスタート(エンジン始動)可能な場合がございますが、大変危険です。

注1:エンジン始動する車両側のバッテリーがジャンプスタートできる電力がない可能性があります。

## 本体の充電方法

- 1.家庭用コンセントにUSB充電器を接続し、USBケーブルを差込みます。
- 2.本体充電用入力ポートへUSB TYPE-Cの端子を差込みます。  
※本製品の充電を行う場合は、必ず付属品のUSBケーブルをご使用ください。



※USB充電器は別途お買い求めください。

## インジケータランプの充電容量確認方法

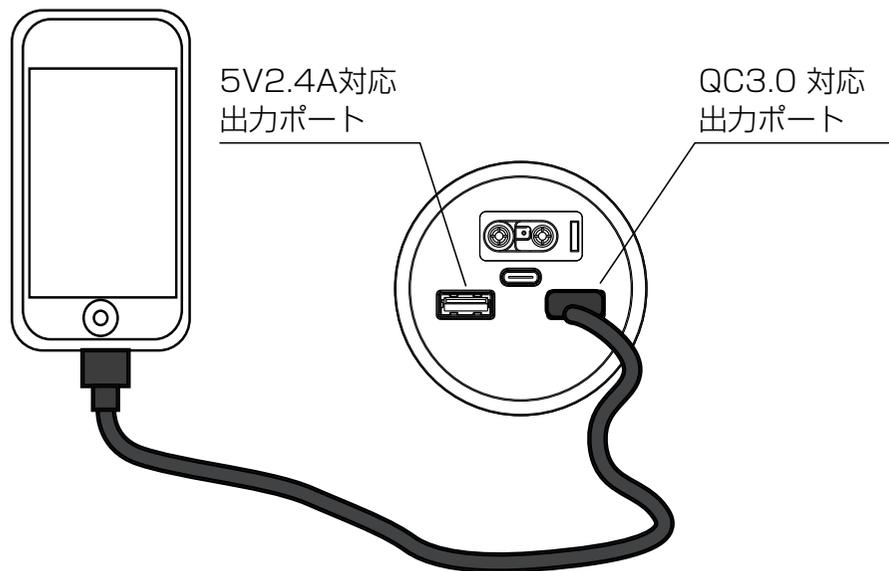
- 1.電源ボタンを押して本体の充電容量をご確認ください。  
インジケータランプが点灯します。
- 2.本体充電時、インジケータランプが1つずつ点灯&点滅を繰り返します。  
インジケータランプの点灯個数により充電容量を確認する事ができます。
- 3.本体充電が一時停止または完了すると、すべてのインジケータランプが消灯し充電完了となります。

点灯表示	なし	ランプ1	ランプ2	ランプ3	ランプ4
残量(約)	0%	25%	50%	75%	100%

## スマートフォン・タブレット・USB端末機器への充電方法

1. 本体のUSB出力ポートへUSBケーブルを差込みます。
2. 充電が必要なスマートフォン・タブレット・USB端末機器にUSB端子を差し込みます。
3. 本体の電源ボタンを押すと充電が開始されます。  
付属品のUSBケーブルはTYPE-Cとなります。

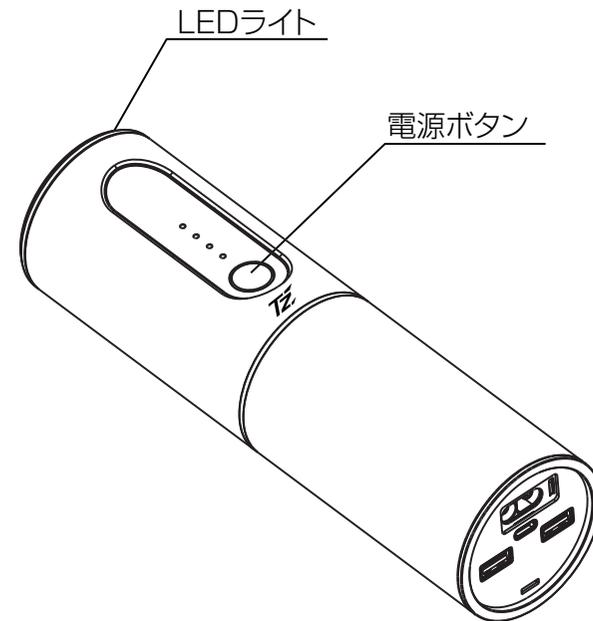
必ず充電するUSB端末機器ごとのUSBコネクタの種類を確認し、適切なコネクタ形状のUSBケーブルをご使用ください。  
スマートフォンで約3～5回フル充電が可能です。(携帯機種や充電ポートによってこととなります。)



## LEDライト点灯方法

1. 電源ボタンを3秒間押すと、LEDライトが点灯します。
2. 電源ボタンを押すごとに 通常点灯→フラッシュ→SOS→消灯の順で切り替わります。

点灯時間は、本製品が満充電の場合約8時間となりますが、ご使用状況により異なる場合がございます。

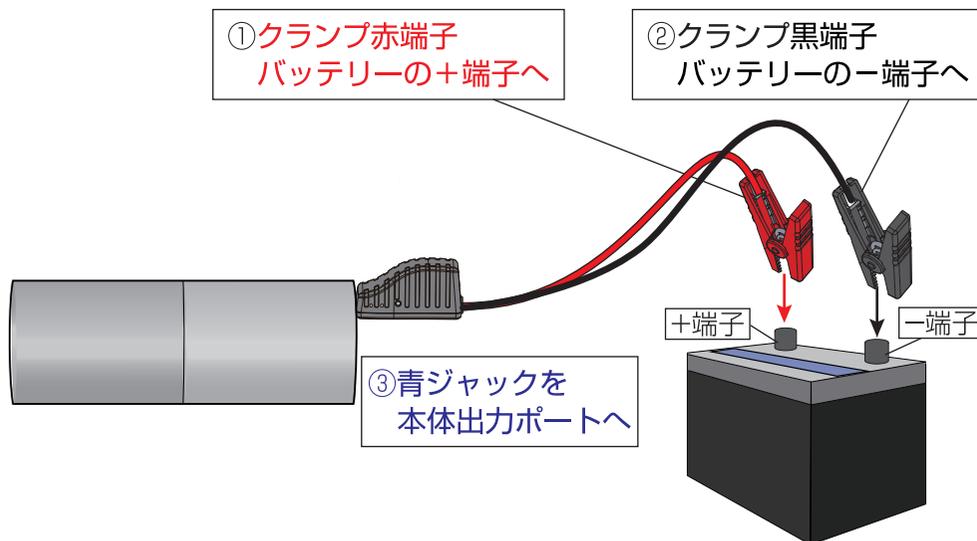


## 12V車両のジャンプスタート(エンジン始動)方法

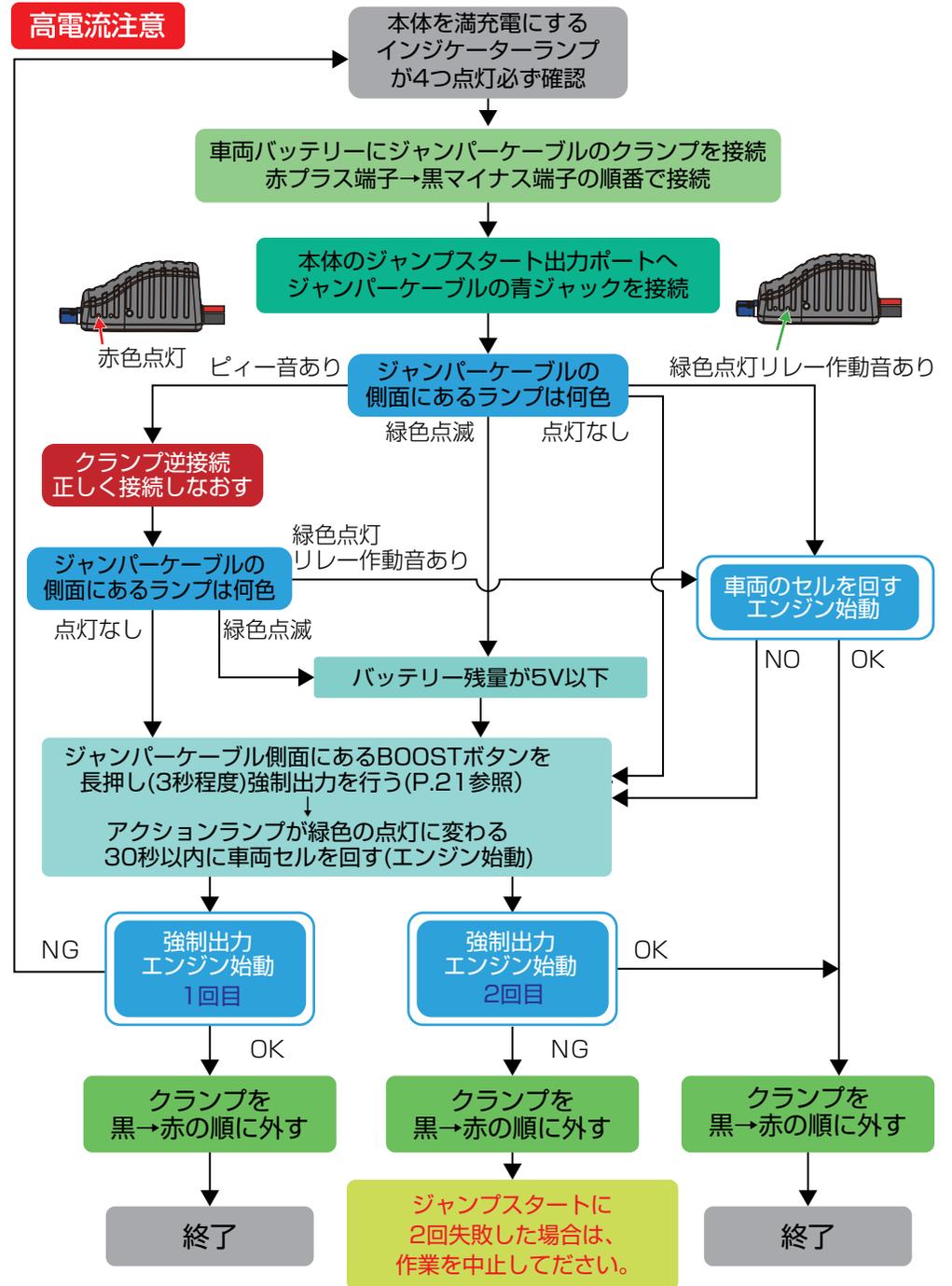
- 必ず、ジャンプスタート(エンジン始動)する車両の取扱説明書にてマイナス端子接続箇所を確認してください。
  - 本体が満充電になっているか確認してください。(P.18参照)
  - ジャンパーケーブルのクランプ赤端子(+)をバッテリー端子(+)に接続します。つぎにクランプ黒端子(-)をバッテリー端子(-)へ接続します。(ボディーアース接続の場合あり)
  - ジャンパーケーブルの青ジャックを確実に本体のジャンプスタート出力ポート用ジャックへ差しこんでください。
  - ジャンパーケーブル側面のCORRECTが緑色に点灯します。緑色が点灯しない場合は、ジャンパーケーブル側面のアクションランプの指示(アクションランプ 名称と機能P.16)に従ってください。
  - 車両廻りの安全を確認後、ジャンプスタート(エンジン始動)を行ってください。
  - ジャンプスタート(エンジン始動)後は、速やかにバッテリーからバッテリークランプを外してください。
- 上記方法でジャンプスタートができなかった場合は、強制出力方法を行ってください。(P.21参照)

※ジャンプスタートケーブルの接続手順  
バッテリーの+端子・-端子を確認する

- ①クランプ赤端子 (+) ⇒ ②クランプ黒端子 (-) ⇒ ③青ジャックの順番で接続してください。
- 取外す場合は②クランプ黒端子(-)、①クランプ赤端子(+)、③青ジャックの順番で外してください。



## エンジン ジャンプスタート手順 フローチャート



- ・ P.20のジャンプスタート(エンジン始動)手順で強制出力を2回失敗した場合は、作業を中止してください。  
ジャンプスタート(エンジン始動)出来ない原因がバッテリーの状態以外にも考えられます。(警告P.5~P.6 参照)

## 強制出力方法

下記の場合は強制出力を行ってください。

ジャンプスタート(エンジン始動)が出来ない場合

アクションランプが緑点滅&警告音無音の場合

アクションランプが点灯なし&警告音無音の場合

強制出力することにより本体から高電流が流れます。  
バッテリークランプ先端の金属部に触れないようにご注意ください。

必ず、本体のインジケータランプが4つ点灯(満充電)しているか確認してください。4つ以下の場合は本体の充電方法に従って充電してください。(P.18 参照)

1. ジャンパーケーブルのクランプ赤端子(+)からジャンプスタートするバッテリーのプラス端子へ、クランプ黒色(-)をマイナス端子の順で確実に接続する。
2. ジャンパーケーブルの青ジャックを確実に本体のジャンプスタート出力ポート用ジャックへ差しこんでください。
3. ジャンパーケーブルの側面にある BOOST ボタンを長押し(3秒程度)してください。(P.24 図1 参照)
4. アクションランプが緑点滅(点滅なし)から緑点灯に変わります。
5. 車両廻りの安全を確認後、ジャンプスタート(エンジン始動)を行ってください。
6. ジャンプスタート(エンジン始動)後は、速やかにバッテリーからバッテリークランプを黒(-)・赤(+)の順に取外してください。

強制出力方法でジャンプスタートを2回行ってもエンジン始動出来ない場合は、ジャンプスタートを中止してください。

本製品の連続使用はできません。1回目のジャンプスタートの後は、しばらく時間をあけてから2回目の強制出力を行ってください。

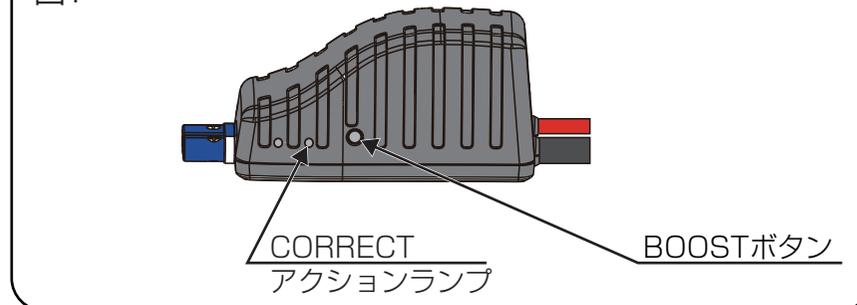
BOOST ボタンによる強制出力を行ってもジャンプスタート(エンジン始動)が出来ない場合があります。

ジャンプスタート(エンジン始動)するバッテリーの電圧が低い場合は物理的に内部抵抗値が上昇しています。

バッテリー本体自体の性能低下により(電流を流す、電流を溜め込む)パワーが足りない状態では本製品で一時的に補助してもエンジン始動出来ない場合がありますことをご了承ください。

バッテリー上がり以外の要因でジャンプスタート(エンジン始動)できない可能性がありますことをご了承ください。  
(警告 P.5 ~ P.6 をご参照ください。)

図1



## FAQ

Q：本製品のサイクル寿命はどのくらいですか？

A：充放電約 1,000 回です。

Q：日々のメンテナンスは必要ですか？

A：6か月に1回満充電を行ってください。

Q：ジャンプスタート時連続使用は出来ますか？

A：できません。1回のジャンプスタートで内部リチウム電池の温度は上昇します。しばらくお時間を空けていただき再度ご使用下さい。

本製品に負担をかけないようにするため、一度ジャンパーケーブルを取外してから再度作業を行ってください。

Q：防水ですか？

A：本製品は防水ではありません。本体が濡れたままのご使用は危険ですのでおやめください。

Q：リチウム電池は内蔵されていますか？

A：電池は『リチウムイオン電池の中でも安全性の高い』リン酸鉄リチウムイオン電池を使用しております。

Q：ハイブリット車 / 電気自動車 (EV) はエンジンスタートできますか？

A：ボンネット内の+端子、-端子距離が本製品ジャンパーケーブルが届く範囲にあれば、ジャンプスタート可能です。

Q：本製品でスマートフォンなど何回くらいフル充電が可能ですか？

A：約3回～約5回フル充電が可能です。(機種によって異なります。)

Q：本製品でスマートフォンなどフル充電に要する時間は？

A：最短目安として約2.5時間程度です。(機種によって異なります)

Q：本製品の寿命は？

A：本製品の内蔵電池は消耗品です。長期期間ご使用されなかったり、充放電を約1,000回超えて使用されたりすると、経年劣化による発火や破損、それによるケガなどの事故が発生する恐れがあります。万一上記内容にて使用した場合に起因する不具合、損傷、損害等に関しては弊社は一切の責任を負いません。

Q：本製品を充電しながらスマートフォンなどを充電できますか？

A：同時に行うことはできません。まずは本製品を充電にしてからご使用ください。

Q：USB充電器が入ってないのですが？

A：USB充電器は付属しておりません別途お買い求めください。

Q：スマートフォンを2台同時に充電出来ますか？

A：同時充電可能です。